

田儀櫻井家たたら製鉄遺跡



案内マップ



アクセス

東京・大阪方面から

- 【自家用車】中国道→落合JCT→米子道→山陽道→出雲多伎 IC (約 10分)
- 【 J R 】東海道・山陽新幹線→岡山駅→伯備線「やくも」→出雲市駅→田儀駅 (徒歩約 20分)
- 【空路】羽田・伊丹空港→JAL→出雲空港→空港連絡バス→出雲市駅→田儀駅 (徒歩約 20分)

九州・広島方面から

- 【自家用車】中国道→尾道松江道→山陽道→出雲多伎 IC (約 10分)
- 【 J R 】山陽新幹線→岡山駅→伯備線「やくも」→出雲市駅→田儀駅 (徒歩約 20分)
- 【空路】福岡空港→JAL→出雲空港→空港連絡バス→出雲市駅→田儀駅 (徒歩約 20分)

施設案内 所在地 鳥根県出雲市多伎町口田儀 898 番地

開館時間 9:00 ~ 17:00

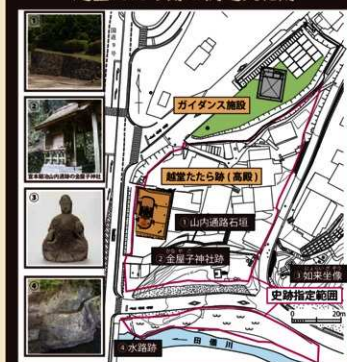
閉館日 年末年始 (12/29 ~ 1/3)

出雲市文化財課 〒693-0011 鳥根県出雲市津町 2760 番地 (出雲弥生の森博物館)

Tel: 0853-21-6893 Fax: 0853-21-6617

<https://www.city.yuzumo.shimane.jp/yaoinomori> 令和 6 年 (2024) 3 月発行

越堂たたら跡と関連文化財



越堂たたら跡の現地整備



現地てたたら種まきの様子をご覧ください！



色々な役割の人が協業に携わって、いたんだね

たたら場の
副班長

天候のこを
確認

炭を印に たたら場の
人形も人 班班長



越堂たたら跡ガイダンス施設

国史跡 田儀櫻井家たたら製鉄遺跡

山と海をまたにかけた

出雲国屈指の鉄山師

田儀櫻井家の足跡

越堂たたらは、田儀櫻井家が江戸時代中期（1769年頃）から明治時代初期（1882年頃）まで操業した「海のたたら」です。

田儀港に近い越堂たたらは、港の廻船を利用して製鉄の原材料（砂鉄・木炭）を各地から調達し、生産した鉄素材（鉄鉄）を全国に出荷しました。また越堂たたらは、山と海のたたらを同時に経営した田儀櫻井家の中心のたたら場として、幕末から明治時代初期には出雲国でも一二を争うほどに栄えた田儀櫻井家の製鉄経営を支えました。

ガイド施設では、史跡である越堂たたら跡の調査成果を中心に、他の史跡の概要や田儀櫻井家のたたら製鉄経営の特色などを紹介し、田儀櫻井家のたたら製鉄を総合的に学べる展示を行っています。



越堂たたら跡の発掘調査で分かった高殿や製鉄炉地下構造の床釣りの様子が模型になっているよ。調査していない床釣りの底面は地中レーダー調査で推定できたんだ。



越堂たたら跡の床釣りに は 地下の温気を地上に通がす 息抜き穴に土管が使われて いたんだ。 幕末から明治時代初期以降 に普及した土管が息抜き穴 に使われた事例はほとんど なく、当時の最新技術の床 釣りなんだ。

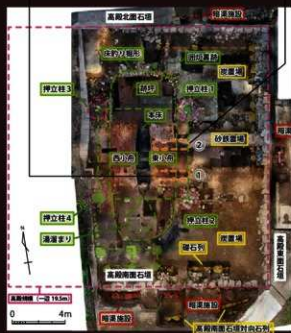
越堂たたら山内



館内案内



発掘調査の成果



凡例

- 越堂たたら構築1期 (田儀櫻井家経営以前) : 17世紀末～18世紀中頃
- 越堂たたら構築2期 (田儀櫻井家経営以前～前半期) : 18世紀中頃～19世紀初期
- 越堂たたら構築3・4期 (田儀櫻井家経営後半期) : 19世紀初期～19世紀後半